

平成 20 年 6 月 16 日

TD 勉強会 情報 327

1. 旅行の 10 トレンド (その 1)
2. 航空会社の燃油費高騰対策 (2)
3. その他のニュース



1. 10 Travel Trends, Part 1

旅行の 10 トレンド (その 1)

以下は、旅行業界の将来に関するレポートである。このレポートは、過去 20 年間人類の歴史を形作る主要なトレンドを追っている Forecasting International 社が先月発表した 8,000 語レポートの要約で、今週号と来週号の 2 回に分けてお届けする。

Forecasting International は、今年のレポートで、ホスピタリティーと旅行業界の主要な 5 つのセグメントであるエアーライン、クルーズ、ホテル、レストラン、旅行における最も重要な 10 のトレンドを抽出した。今週号では、(1) 世界経済、(2) 人口移動、(3) ツーリズムの増加、(4) コンシューマーリズム、(5) エネルギー コストについて述べる。テロについては、過激なイスラム原理主義者達が継続してホスピタリティー業界 (特に西側がイスラム諸国で所有するホテル・レストラン チェーン) をターゲットにしているけれども、9-11 に関与した数百人の彼等はパキスタン周辺に隠れており、大きな影響を与える事が出来ないと判断して、このトレンドからは除外した。

1 年前の不動産価格の急騰が終焉したと思ったら、今度は異常なまでの燃油費高騰が始まった。米経済は、景気後退期に向かいつつあるようだ。しかし、驚くべき事にホスピタリティーと旅行に関するトレンドは少ししか変わっていない。コンピューターが 10 年すら前には実現されていなかったサービスの提供を可能にしつつある。宿泊客は環境に優しい欠乏旅行 (poverty-friendly) のアドベンチャー ツアーを欲している。そして、中国やインドからの大量の旅行者がやって来る。しかし、ファンダメンタルは変わっていない。ホスピタリティーと旅行は、予算に沿った最も楽しい快適な非の打ち所の無いサービスをまさに提供している。

以下のトレンドが、旅行の将来に大きな影響を与えるだろう 10 のトレンドだ。

(1) Counterbalancing economies 景気後退への抑止力

短期間の中断を伴って、先進諸国の経済は順調に成長している。米国が風邪を引けば世界は肺炎に罹ると言われていたが、2008 年の春には米国が肺炎に罹っている。海外では鼻水状態となっている。独、仏、英 (若干であるが)、それにユーロゾーン全体の GDP は低下しつつある。イタリアは多分不景気に突入している。欧州のインフレ率は、1 月には、1999 年にユーロが導入されて依頼 最高の+3.2%に達した。中国、

豪州、東欧、ロシア、中東でもインフレが高まりつつある。

しかし、嘗てのような最悪な状況とならないようだ。2007年に+11.4%を記録した中国のGDPは、2008年には+9.9%と予想されている。インドは、2007年に+8.5%を達成したが、2008年には+9%の成長が期待されている。

現金を保有している投資家にとって、現在の景気後退は新たな機会を生み出すチャンスとなっている。別荘、海岸辺りのマンション、商業施設の不動産の恰好の投げ売りが増えているのだ。これらの資産に対する資金は、不景気の深刻さを弱め、その期間を短くするだろう。米国の輸出増も、ドル安により拍車がかかるだろう。従って、米国経済の景気後退は浅く、2009年の上半期には、ヒョットすると2008年末頃には景気は回復すると期待される。

旅行への影響は複合的となるだろう。米法人旅行市場は、2008年から2009年初めまで出張旅費が徹底的に削減されるだろう。休暇旅行は、短距離の目的地への旅行や、海外旅行に代えた国内旅行が増加するだろう。ハイエンドのクルーズやホスピタリティーのセクターは、影響を受けない。景気の後退は、裕福な消費者達には影響を及ぼさないからだ。家族旅行や経済的な旅行者は、旅行の目的地を近場に変更するので、国内のテーマパークやキャンプ地は、却って需要増が期待出来る。そして、ドル安が多く欧州旅行者達を米国に引きつけるだろう。これ等のファクターが米旅行業界に恩恵をもたらすと同時に米経済の回復を助けるだろう。

(2) Population Shift 人口移動

先進工業国の人口は、その平均年齢が高くなりそしてより多様化しつつある。寿命が延びている。2002年では、世界人口の6%の4億4千万人が65歳以上の人達で構成されていた。2020年には、その数は倍増して構成比は9%以上となるだろう。2050年には、3倍以上に増加して17%に達するだろう。先進諸国では、60歳以上の人口が全人口の20%を構成している。そして、今後半世紀で1/3となるだろう。

同時に、人口分布は大きな規模の移民達によって変化する。欧州では、アフリカ出身の2千万人と北米出身の1千8百万人の、合計3千万人の国際出稼ぎ労働者とその家族が存在する。2005年には、前年比+10.4%の4百万人の移住者が、自由市場の30ヶ国で構成するOECD諸国に在住している。移住者達が米国のエスニックの人口構成を急速に変更しつつある。2050年には12.6%のラテンアメリカ系住人が24.5%を、3.8%のアジア系住人が8%を構成するだろう。

これ等の増加する移住者達の出身国への里帰り旅行によって、米国や欧州の海外旅行は大幅に増加するだろう。米国とラ米間の路線が最も急成長するだろう。欧州とアフ

リカ間の路線がそれに続くだろう。

クルーズとホテルやレストランは、高齢者用のアコモデーションに投資しなければならなくなる。 トイレの手摺、ボリュームを上げた電話機、大きな文字のサインやメニュー、車椅子、緊急時用のパニック ボタンを用意する必要がある。 レストランは、多様化する顧客の為に、多くのエスニック メニュー（特にラ米や中東）を準備しなければならない。 高齢者が、人口の最も裕福なセグメントである。 このセグメントが増加するので、旅行業界もこの季節的変動が少ない安定的な需要から恩恵を受ける事になる。 彼等は、思いついた時に旅行する事が出来る需要だ。 従って、価格が低下し混雑が緩和された時に旅行するだろう。 だから、彼等は、サイクリックな変動を緩和させてくれるだろう。

(3) A world on the move 世界は動いている

ツーリズム、バケーション、旅行が継続して成長している。

2007 年上半期で国際ツーリズムは、世界経済の繁栄もあって +6%以上増加した。 World Trade Organization によれば、国際ツーリズム アライバルは、2006 年の 8 億 4,200 万人から 2010 年までに年間 16 億人に増加すると予測されている。 1 億人の中国人と 5 千万人のインド人が、世界で最も多い米国、日本、ドイツの旅行者と交代するだろう。

全ての業界のセグメントは、将来継続して拡張するだろう。 直近では、中東の旅行者達が近隣諸国や欧州への旅行を増加させ、そして長期的には、新たに生まれた中国やインドの中間所得層の旅行者達が大量して欧州や米国を訪問するだろう。

(4) Consumers flex their muscles 消費者優位

消費者保護団体が、商品に表示するラベリングや警告情報や栄養データなどの改善を促進させている。 インターネットが、価格、サービス、デリバリー時間短縮、顧客満足についての理想的な媒体となっている。 米国で、Wal-Mart の如くのディスカウンターや、Staples や Home Depot の如くの“カテゴリーキラー”が近隣の商店を駆逐してしまったように、中国や日本でも同様の事が起きるだろう。 その結果、消費者は、それ等の大型量販店が所在する遠く離れた彼等が訪れた事が無い土地へ出向く事になる。 消費者保護の法律や規則が強化されるだろう。

このトレンドは、旅行業界にも幾つかの影響を及ぼす。航空会社は、定時性品質を改善させなければならなくなるだろう。機内食は、依然として有料となるだろうが、その品質は今まで以上に厳しいものが要求されるだろう。消費者保護運動は、これからやって来る大旅行時代の序曲にしか過ぎない。そして、それは、定番のパッケージツアーを販売している伝統的旅行社に対して、場合によってはネガティブな影響を与える可能性がある。消費者は、バリューと便利さを求めている。多くのツアーやクルーズ等の旅行商品の中から、自分の要求に最適なバリューと価格の商品を選考する。決まりきった定番のツアーは、選ばれなくなってしまうだろう。ホテルにとっては、快適なアコモデーション、楽しい環境、そして素晴らしい最高のサービスの評判が最大の資産となる。これ等の評判の維持には弛まない継続した努力の傾注が必要だ。特に1人のゲストの失望は、直ちにインターネットのフォーラムやチャットで口コミによって広められてしまうので、サービス品質の維持は今まで以上に注意が払われなければならない。

(5) Aberrant energy prices 常軌を逸したエネルギー価格

或る程度の異常な政治的あるいは経済的不安定やバレル \$65 の原油価格には、慣れっこになっているとは言わないまでも余り驚かない。中国やインドの新たなエネルギー需要と投機的な資金の動きが、2004年までのバレル \$25 のフロアを大幅に押し上げてしまった。しかし、今日のバレル \$120 は常軌を逸しており長続きはしない。この主な原因の一つに石油精製能力の世界的不足が挙げられる。この他には \$10~\$15 値を押し上げていると見られるイラク戦争やナイジェリアの不安定に伴う“リスク プレミアム”が存在する。

サウジアラビアやその他の国の新製油所が、2010年にはオペレーションを開始する。そして、ロシアの新たなパイプラインが完成する。その頃にはイラク戦争も沈静化するだろう。ナイジェリアも落ち着きに向かうだろう。この時点では、バレル \$65 の安定価格が期待出来るだろう。それまでの間の向こう2~3年間は、航空会社やクルーズは燃油サーチャージの徴収に加えて、生き残りの為のより一層の効率化とコスト削減を要求される事になる。しかし、既に数社の航空会社が破綻しているように、この荒波を乗り越える事が出来ない更に多くの航空会社が、市場からの撤退を余儀なくされる可能性がある。

来週号では、(6) テクノロジー、(7) 社会的責任、(8) 世代交代、(9) 規制問題、(10) コンソリデーションを掲載する。 ■

2. 航空会社の燃油費高騰対策（2）

United Airlines

- ・ 1 個目の受託手荷物を\$15 の有料とした。 6 月 13 日以降に航空券を購入した旅客に適用される。 プレミアム クラスやマイレッジのエリート会員には適用されない。 1 個目の手荷物を有料とするのは、AA について 2 社目。 この \$15 と 2 個目の\$25 を加えると、UA はおよそ \$275m の収入を得る。(3 人に 1 人が手荷物を預けている。) この他、重量超過手荷物、3 個目の手荷物、特別な取扱が必要な手荷物に対して、\$100 ~\$125 あるいは \$200~\$250 が徴収される。
- ・ 年間コミッション支払を▲\$100m 以上節約する。 その為に (1) TMC に対するインセンティブ契約の取消、(2) その他の契約の見直し、(3) コンソリデター コミッションの廃止、(4) 国際線ベース コミッションの大幅削減を実施する。

Continental Airlines

- ・ HOU, Cleveland, EWR のハブ 3 空港発着の 43 路線を 9 月 3 日から運休する。(HOU ▲12 路線 ▲7.9%、Cleveland ▲24 路線 ▲13%、EWR ▲7 路線 ▲3.2%)
- ・ 9 月以降の国内線便数を、▲11% (第 4 四半期のリジョナルを含む国内供給は▲6.4%) 削減する。
- ・ 国内 9 (15?) 空港、海外 6 空港を閉鎖する。 ▲3,000 人を削減する。

US Airways

- ・ 7 月 9 日から 1 個目の受託手荷物を \$15 の有料とする。
- ・ アルコール飲料以外の機内の飲み物を \$2 の有料とする。 アルコール飲料は \$5 から \$7 に値上げする。
- ・ 第 4 四半期のメインラインの供給を▲6%~▲8%削減する。 2009 年の供給を更に▲7%~▲9%削減する。
- ・ 2008~2009 年に、一本通路機リース機を▲10 機返還する。 2009 年に予定していた A330 型リース機×2 機の導入を見合わせる。 2010 年までのフリートを見直す。(現在のフリートは 357 機)
- ・ ▲1,700 人を削減する。(パイロット▲300、客室乗務員▲400、空港社員▲800、間接部門▲200)

- ・ LAS の夜間便を大幅に削減する。 LAS 発着の路線数を、1 年前の 55 から 31 に削減する。(便数は日間 141 便から 81 便に削減される。 これに伴い LAS の空港社員は▲600 人減員される。)

以上は、以下の記事より編集した。

wsj.com, 6/12/2008	Continental Cuts Heaviest At Houston, Cleveland Hubs
wsj.com, 6/13/2008	United Matches American In Charging for First Checked Bag
wsj.com, 6/13/2008	US Airways to Cut Fleet, Jobs, Domestic Capacity
DTW, 6/12/2008	United to reduce corporate agencies' commissions
nytimes.com, 6/13/2008	Like American, More Airlines Add Fees for Checking Luggage



3. その他のニュース

旅行流通・TD

(1) トーマスクック企業買収活発

Thomas Cook が、Jet Tours (仏) を E70m (113 億円) で、TriWest Travel Holdings (加) を C\$114m (116 億円) で それぞれ買収すると発表した。 これ等の買収資金は、手持ち現金により捻出される。 Thomas Cook は、Jet Tours (仏シェア10%、昨年年商 E313.1m, EBITDA E3.4m) を買収してフランスで第3位の旅行社となる。 TTH は、昨年 C\$171m の収入と EBITDA C\$14.4m を達成している独立ホールセラーと航空会社で構成されている企業。 Thomas Cook は、昨年 MyTravel との合併とロンドン証券取引所に上場した後、分裂した旅行市場で積極的に企業買収を続けている。 そしてインドや中東で買収を行っている。 Hotels4U サイトや Elegant Resorts 豪華旅行社を買収している。 5 月には、企業買収と自社株購入のための新たな 1.4bn ポンドのクレジット ラインを確保した。 同社は、欧州市場は、消費の翳りの影響を受けていないと言っている。(FT.com, 6/9/2008)

(2) エクスペディア、\$500m 私募債発行

Expedia が、同社の幾つかの子会社が保証する優先無担保私募債 \$500m (満期 8 年) を発行する事を検討している。 この資金は、通常の企業運営資金に充当される他、\$330m

のクレジット ファシリティーに基づく借入金の返済に使用される。(DTW, 6/12/2008)

(3) カヤック、ターゲット広告プラットフォーム開発

世界最大の旅行検索サイト Kayak.com が、旅行業界向けの革新的なディスプレイ広告プラットフォームを開発したと発表した。このプラットフォームは、昨年 12 月に Kayak が買収した Sidestep.com が開発したテクノロジーを改良した物。以前から Kayak Publishing Network を通じたテキストアド(2,000 旅行ブランドの 30,000 以上のアクティブな広告が掲載されている)が利用可能であったが、新たに開発されたディスプレイ広告システムは、旅行メーカーに対して、ユーザーの目的地、出発地、旅行日、滞在期間、特定サプライヤー名、レンタカーの車種を含む検索基準をターゲットした広告展開を可能にする。Kayak.com とアフィリエイト Web サイトは、エアー・ホテル・カーの検索結果ページで 1 ヶ月 2 億近くのターゲット可能アド インプレッションを生み出す事が出来る。ディスプレイ広告ユニットは、180x150、160x600、300x250 ピクセルの 3 つの IAB 標準での利用が可能。

テキスト及びターゲットの両方タイプの広告が生み出すリフェラルは、検索情報(目的地、旅行日など)を広告主の Web サイトに通知する事が可能で、これにより広告主は一般的なランディング ページでは無くて、検索結果に関連する画面表示を可能にする。また広告を嫌うユーザーに対しては、1 クリックで無期限に広告掲載をカットする機能が用意されている。(Kayak.com press release, 6/12/2008)

空 運

(1) シルバージェット運行再開失敗

5 月 30 日に運航を停止した大西洋全席ビジネスクラス Silverjet (英) が、運航を再開できるかも知れない。ジュネーバに本社を持つトラストとマネジメント会社 Heritage の子会社でアイルランドの企業 Kingplace が、“プライベートの顧客”の意向を受けて Silverjet 買収に乗り出した。およそ 7,000 人の英顧客と 2,500 人のその他の国の顧客が Silverjet の運航停止により足を奪われている。(FT.com, 6/6/2008)

6 月 13 日、投資ファンドの Kingplace による Silverjet 買収が頓挫した。420 人の社員は全員レイオフされた。(nytimes.com, 6/14/2008)

(2) エールリングス、2008 年損失計上を警告

Aer Lingus が、2008 年収支見通しについて、良くても収支トントンとなるだろうとする利益見通し警告を発表した。冬の長距離線供給を▲15%削減するほか Dublin=LAX 線

を11月2日から運休する。しかし長距離フリート(現在9機)の削減は予定しない。同社は、強力なB/Sと期末現金E757m(1,200億円)を保有している。(wsj.com, 6/6/2008)

(3) 米国家安全保障省、帰国審査自動化システム開始

DHSは、6月6日、Global Entryプログラムの試験運用をHOU, WAS Dulles, JFKの3空港で開始した。このプログラムへの参加希望者は、個人情報と生体情報(バイオメトリック)を提供し、米Customs and Border Protection(CBP)の事務官の面接を受けて事前に身元確認の承認を受けるシステム。プログラム参加費は\$100。Global Entry旅行者は、入国審査に並ばず空港到着ロビーのKioskで電子的身元確認を済ますだけで良い事になる。(DTW, 6/6/2008)

(4) ジェットブルー、ベライゾンのエアフォーン部門買収

jetBlueのLiveTVユニットが、Verizon CommunicationsのAirfoneネットワークを買収した。LiveTVは、米大陸の100の空地通信タワーを含むAirfoneのオペレーション全ての買収により、機内eメールとメッセージングサービスの能力を向上させる。AAやVirgin Americaは、ワイアレスのデータと音声通信のプロバイダーAirCell LLCのシステムをテストしている。COは、1月にLiveTVと契約して、同社の新規導入機で機内ライブTVの放映と、eメールとインスタントメッセージングのためのWi-Fi接続を可能にする。(wsj.com, 6/9/2008)

(5) 下院議員オーバースター、DL+NW合併に反対

下院の運輸委員会議長James Oberstarが、司法省に対してDL+NWの合併を不承認とするよう要請した。彼は、合併が小規模コミュニティーへの供給を削減し大規模市場での競争を少なくする結果、運賃高騰が発生すると主張している。そしてDL+NWに引き続いて発生するコンソリデーションが更に事態を悪化させ、公衆の利便を著しく損ねるだろうと言っている。(DTW, 6/9/2008)

(6) デルタ、ピナクルとの契約停止を希望

DLは、Delta Connectionを運航しているリジョナルキャリアのPinnacleとの契約を7月31日から停止する意向を有している。昨年末からのPinnacleの到着定時性悪化が契約停止の1つの理由。Pinnacleは、定時性悪化はDLが設定した無理な運航スケジュールの所為だと主張し、不法な契約停止に対する保証をDLに請求すると言っている。Pinnacleは、現在CRJ-900型機×16機をDelta Connectionの為に運航している。今春初め、DLは、Mesa Air Groupとのリジョナル契約の取消を試みたが失敗に終わっている。Mesaの5月29日の差し止め請求が連邦裁判所に認められ、Mesaの運航部門であるFreedom AirlinesのDelta Connection運営が継続されている。(DTW, 6/10/2008)

(7) 元 AA CEO クランドールが航空再規制化を主張

元 AA CEO Bob Crandall が、6月10日の Wing Club のスピーチで以下を発言した。

- ✓ 航空業界の健全な運営と消費者満足の促進の為に、航空インフラに対する政府の新しい政策と投資が必要だ。 ATC システムの修繕が必要だ。 旧式のシステムでは米航空業界の活性化は図れない。 問題を解決する強力な政治的意思が不足している。
- ✓ 航空再規制化が必要だ。 完全な規制緩和は、余りにも安い航空運賃を生み出してしまうので、運賃に関する政府の規制が必要だ。 ハブ経由の運賃は、区間運賃の合計運賃に規制するべきだ。 そうなれば効率的な直航便が増加するだろう。
- ✓ 燃油費が、唯一の真の問題ではない。 勿論燃油費高騰が、その他の諸問題の複合的悪化を促進させている事は事実だ。
- ✓ 合併は、既に大規模な航空会社にとっては、規模の経済のメリットを発生させないし、また燃油費の低下を招かない。
- ✓ Railway Labor Act は、航空会社におけるストを禁止させるように変更するべきだ。 そして、労使間紛争には、公的仲裁に対する労使の遵守を義務づける必要がある。
- ✓ 連邦政府には、航空、鉄道、ハイウエーの総合的運輸政策の立案が必要だ。 都市と主要空港間および 500km 以下の航空路は、高速鉄道の整備を考える必要がある。 連邦政府にはこの考えがまるっきり存在していない。

(DTW, 6/10/2008)

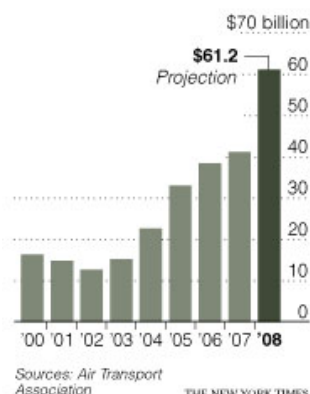
(8) 航空会社燃油節約に必死

米航空会社の燃油費が、9-11 直後の 2002 年に比して 5 倍の \$61.2bn (6 兆 5,000 億円) に膨れ上がっている。 今年に入ってから前年比 +84% も増加した。 各社は燃油の節約に必死になっている。 以下が燃料消費の節減策。

- ・ エンジン洗浄を開始した。 Southwest は、4 月から P&W の EcoPower システムを使用して、既に 248 台のエンジンを洗浄し約 ▲\$1.6m の燃油節約を達成した。 AA は、これで年間 ▲\$330.7m をセーブすると言っている。(洗浄料金は 1 台 \$3,000~\$5,000) (P&W は、エンジン内部が洗浄される結果 ▲1.2% の燃料消費が節約できると言っている。)
- ・ エンジン 1 台の使用でタクシングする。
- ・ 駐機中の APU 使用を出来るだけ少なくする。
- ・ トイレ用の水の搭載を使用量に併せて ▲25% 減量する。
- ・ ▲5 ポンド軽量のスリム座席を装着する。

A Growing Expense

The price of jet fuel is up 84 percent compared with last year and is the single biggest expense for airlines. Eight years ago, 15 percent of an airplane ticket went to pay for jet fuel; now, it is 40 percent, according to the Air Transport Association, the industry's trade group.



- ・ 巡航速度を時速 500 マイルから 480 マイルに減速する。
- ・ 機内食カートを▲17 ポンド軽量のカートに変更する。
- ・ 機長と副操縦士の分厚いマニュアルを 2 人で共用する。

(wsj.com, 6/11/2008) (nytimes.com, 6/11/2008)



Southwest Airlines washes the dirt and accumulated grime off the turbine blades to make the engines run more efficiently, saving the airline a significant amount of fuel. Pressurized water is sprayed on the spinning blades of a jet turbine as part of the cleaning process.

(9) タイ航空、BKK=JFK 線運休

TG が 7 月 1 日より BKK=JFK 線を運休する。 BKK=LAX 線は、9 月まで週 7 便から 5 便に減便される。 9 月からは B777-200 型機による BLL=KIX=LAX に変更される。(DTW, 6/10/2008)

(10) インド航空会社、政府に燃油費高騰抑制を陳情

6 月 11 日、インドの主要航空会社の幹部がインド首相と会談し、燃油費高騰の抑制を陳情した。 インド航空業界の今年の燃油費は \$1.2bn~\$2bn (1,200 億円~2,000 億円) 上昇するだろう。 インドでは、今年 3 月 31 日までの 1 年間で、航空旅客数が +18% 増加して 8,680 万人に達した。 ボーイングによれば、インドの向こう 20 年間における商業航空機需要は、900 機 (\$72bn≒7 兆 2,000 億円) と見積もられている。(FT.com, 6/11/2008)

(11) 英国航空 CEO 報酬 +5%増

BA CEO Willie Walsh の 2008 年の報酬は 70 万ポンド (1 億 4,000 万円) から 73.5 万ポンドへ +5%増加した。 彼は、T5 の移転の躓きで昨年のボーナスを失ったが、今年のタ

ーゲット達成時には、年俸の 150%の賞与を受け取る事になる。 CFO Keith Williams の年俸は 41.5 万ポンド (8,300 万円) から 44 万ポンドに増加する。(wsj.com, 6/11/2008)

(12) FAA 空の安全性強化に寛容

国家運輸安全委員会 NTSB は、航空会社に対してパイロット疲労に起因する障害に対して新たな安全上の対策を採るよう要請した。これとは別に、熟練航空管制官の大量退役による ATC の負荷増大を指摘する連邦政府の報告書が同時に発表された。

NTSB の全会一致のこの提案は、以前から要請されている 30 年前に作られた FAA のパイロットの最大操縦時間規則の変更には成功していない。その代わりに、航空会社に対して新たな革新的なパイロット スケジュール作成方法の開発、疲労解消プログラムの教育、その他のパイロット疲労軽減策の模索と、長期的なそれ等の実行状況のモニタリングを要請している。

2007 年 4 月の Pinnacle 航空のミシガンの降雪状況下の Traverse City の滑走路端をオーバーランした着陸ミスは、乗員乗客 52 名に死傷者は発生しなかったが、機体は大きな損傷を負った。この機のパイロットは、14 時間も乗務して悪天候下の着陸を 5 回も連続で実施していた。その他のパイロット疲労が原因と見られる事故は右表の通りである。

FAA は、来週バージニアで、関係者を集めてパイロットのみならず管制官、整備士、客室乗務員の疲労に関するシンポジウムを開催する。(wsj.com, 6/11/2008)

Flying Tired

Recent commercial accidents partly caused by pilot fatigue

October 2004: A twin-engine turboprop operated by Corporate Airlines crashes as it approaches a Missouri airport, killing 13. Pilots, after 14 hours on duty, descended lower than permitted before seeing runway lights

February 2007: A regional jet operated by Shuttle America runs off the end of a runway in Cleveland. Safety Board criticizes the captain's decision to keep flying despite fatigue

April 2007: A commuter jet operated by Pinnacle Airlines runs off the end of a runway in Michigan. Investigators say fatigue contributed to poor decisions in the cockpit

Source: National Transportation Safety Board



No injuries were reported among the 46 passengers and three crewmembers on Pinnacle Airlines jet, en route to Traverse City from Minneapolis, which slid about 50 feet off the runway.

(13) 中台間の往来本格化、直行便週4日で正式合意

【北京＝新居耕治】台湾の対中交渉窓口機関である海峡交流基金会（海基会）と中国の海峡兩岸関係協会（海協会）は13日、中台直行便の週4日、36往復の運航と中国人の台湾観光開放で正式合意した。これにより中台間の人々の往来が双方向で本格化する。政治的な緊張が続いていた中台を別々の市場ととらえてきた日系企業など外資企業の事業戦略が、大きく変わる可能性も出てきた。

「直行便が実現すれば、中国と台湾の両方に家を構えて、行き来する台湾人も増える」。上海などでトヨタの販売店を運営する台湾和泰汽車の陳順徳・常駐顧問は直行便の週4日運航にこう期待を寄せる。中国に進出した台湾企業にとって、中台直行便の実現は悲願だった。台北から上海に行く場合、香港乗り換えなら6時間程度が必要。直行便なら2時間40分に短縮できる。

(<http://www.nikkei.co.jp/news/kaigai/20080614AT2M1302Y13062008.html>)

(14) アイコン A5 軽量スポーツ航空機開発

Icon Aircraft が、2座の軽量スポーツ航空機 Icon A5 を開発した。100馬力のガソリンエンジンを搭載した時速80km～200kmで飛行可能なプロペラ機で、オートバイや水上バイクやパワーボートの愛好者と同じような需要層ターゲットにして1機\$140,000で売り出す。今年末にテスト機による初飛行を実施し、2010年初頭に生産を開始する予定。最初のモデルの開発後数年間で1,000機を販売し\$100mを稼ぐ事を目論む。FAAは、この手の軽量スポーツ航空機が11,000機も設計開発されていると言っている。そして、何れだけ大きな市場が、このタイプの航空機に存在するかに疑問を有している。向こう数ヶ月間で、スポーツ航空機のメーカーの安全監査を実施し、この手のスポーツ航空機の総合的な安全性を確認すると言っている。(wsj.com, 6/12/2008)



Icon Aircraft is targeting affluent customers with a recreational plane that can fit in a garage with wings folded.

(15) 欧州航空会社、オイルヘッジで恩恵

米国航空会社が燃油費高騰と国内経済の収縮でよろめいているのとは反対に、ライバルの欧州の殆どの航空会社は、この荒波をより上手く切り抜けるだろう。

米国の航空会社に比して欧州の航空会社の強い点は以下の通りである。

- ✓ 燃費性能の良い比較的新しい機材を保有している。米国の航空会社使用している 1970 年代や 1980 年代に製造された航空機よりも +30% も燃費効率が良い。
- ✓ Southwest を除いて、欧州の航空会社の方が燃油のヘッジを多く実施している。AF/KLM は 2009 年 3 月まで、使用量の 78% を \$70~\$80 でヘッジしている。LH は 2008 年末まで 83% をヘッジしている。そして昨年はヘッジで E109m を獲得した。BA は、上半期に 72% を四半期に 60% をヘッジしている。強いユーロも燃油費の安価な購入に貢献している。
- ✓ 欧州連合の政府援助の禁止が、結果的には航空会社の強化に繋がっている。Sabena は 2001 年に倒産に追い込まれている。米国では破産法 11 条の適用により、弱い航空会社を独立させたままで生き残らせてしまっている。コンソリも漸く合意に漕ぎ着けた DL+NW 以外には発生していない。欧州航空会社の方が米国企業よりも厳しい経営を求められて来ている。
- ✓ より儲かる長距離便を多く保有している。アフリカとアジアの路線は、大西洋線の需要減少を補っている。国内線がより大きなウエート（80% が国内）を占める米航空会社は、プレミアム旅客の収入も多く無い。

(nytimes.com, 6/12/2008)



Lufthansa hedged 83 percent of its fuel requirements through the end of this year and said that it saved 109 million euros last year through the practice, common with European carriers.

(16) イージージェット、ドイツ基地閉鎖

easyJet が、BER の Schonefeld に次いで 3 年前に開設した独 2 番目の基地 Dortmund を今年末までに閉鎖する事を検討している。Dortmund の 22:00 以降の飛行禁止の厳しい規制も基地閉鎖に拍車かけている。既に昨年夏に Dortmund の駐機を 4 機から 3 機に減少している。現在の Dortmund 発着路線は 11 路線で、近隣の Cologne-Bonn (ライバルの独 LCC Germanwings の基地) と、DUS 空港発着路線からの激しい競争に直面している。easyJet は、英国に 11 基地、欧州大陸に 9 基地を保有している。最大の基地は 35 機を駐機させている LGW 空港で、今年の GB Airways の買収で更に規模が拡大されている。(FT.com, 6/12/2008)

(17) FAA、Eclipse 500 型機 (VLJ 機) の飛行停止

6 月 5 日にシカゴの Midway 空港で発生した Eclipse 500 型機 (パイロット 2 名+3~4 座席) の事故 (着陸後にエンジンがフル推力を発生させた) を調査している FAA は、スロットル コントロールの検査を済ますまでは、同型機の運航を中止させる緊急指令を発行した。Eclipse 500 型機は、エアタクシーやコーポレート ジェット機として使われ始めた超軽量航空機 (very light jet=VLJ) で、現在 207 機が使用されている。FAA は、今後数年間で数千機の VLJ が飛び出すと予想している。(nytimes.com, 6/13/2008)

水 運

(1) 傭船料最高価格更新

鉄鉱石や石炭を輸送する船の傭船料金が急騰している。世界経済のインフレ促進に拍車をかけるだろう。先週、ケープサイズのバルク貨物船の傭船料が 1 日当たり \$233,988 に倍増した。今年に入って以来 200% 近く急騰した事になる。貨物船のデリバティブ契約の時期にさしかかっている為に、ここ数ヶ月間は傭船料の低下は期待出来ないだろう。中国四川省の大地震や、ブラジルや豪州の港湾混雑が、料金急騰に影響を及ぼしていると言われている。(FT.com, 6/8/2008)

(2) フレドリクセン、チューイ株買い増し

ノルウェーの海運大君である John Fredriksen (世界一の石油タンカー保有者) が Tui 株を 13% から 15% へ買い増した。Tui が計画している Hapag-Lloyd (世界第 5 位のコンテナ海運) の売却益の株主還元を得るのが目的。Hapag-Lloyd の売却価格は \$6bn (6,000 億円) に上ると言われている。Fredriksen は、売却益が株主に還元されずに Tui のツーリズム事業の梃入れに使われてしまう事に反対している。彼は、5 月 7 日

の Tui 株主総会で Tui CEO Jurgen Krumnow の罷免を要求したが、過半数をヤット上回る 57.2%の株主の信任により CEO 続投が認められている。(FT.com, 6/9/2008)

(3) 米国コンテナ透視検査規則が世界貿易成長抑制

米国は、テロ防止法により、2012 年までに米国に輸入される全てのコンテナの透視検査を義務づける。 World Customs Organization は、この規則の導入により港湾施設拡張投資がセキュリティー投資に廻される結果、世界貿易の成長が抑制されるだろうと予想している。 米国は、コンテナ積み出し港でのコンテナ透視検査を要求しており、対米貿易依存度が高い中国の港は大きな影響を受けるだろう。 米国では、過去 10 年間でコンテナの輸入個数が 700 万個 (TEUs) から 2,000 万個に急増している。 世界では 3 億 2,500 万個のコンテナ (その 20%は空のコンテナ) が動いているが、タッタの 0.5%しか透視検査されていない。(カナダでは 3%)

欧州連合は、100%の透視検査はコストがかかり過ぎると主張している。 WCO は、幾つかのメガポートにおいて完璧な透視検査施設を開発して 1 TEU 当たり \$10 の検査費で済むシステムを作り出す必要があると提案している。(FT.com, 6/9/2008)

陸 運 & ロジスティックス

(1) ドイツポスト、ポストバンク売却へ

Deutsche Post が子会社の Postbank を売却する準備が整った。 数日後には正式な売却手続きが開始されるだろう。 売却価格は E10bn (1 兆 6,000 億円) が予想されている。 分裂したドイツの金融業界では、Postbank の売却に加えて Citigroup のドイツにおけるリテール部門の売却にも注目が集まっている。(FT.com, 6/9/2008)

(2) 米下院、アムトラックへの資金注入を可決

米下院は、6 月 11 日、311:104 で Amtrak に対する予算増を可決した。 既に上院は、同様の予算案を昨年にも可決している。 議会では、燃油の記録的な高騰下にあっては、効率的な環境対策にも優れている鉄道輸送を見直すべきであるという議論が勢いを持ち始めている。 ブッシュ政権は、Amtrak の抜本的な経営体質を強化する為に政府資金の注入を実施すべきでないとのスタンスをとっており、この議会の予算案に対して拒否権行使の意向を有している。 両院の予算案の調整結果を待たなければならないが、Amtrak の予算は、現在の約 \$1.2bn のレベルから \$2bn に増加されるだろう。(wsj.com, 6/12/2008)

ホテル & リゾート

(1) ドバイのプロパティ販売にセレブが協力

Gulf Cooperation Council (GCC) 地域では \$2.4trillion (240 兆円) の不動産開発が進行している。ドバイだけでも 2010 年までで \$50bn (5 兆円) のプロジェクトの開発が進んでいる。

ハリウッドのスターやスポーツ界のセレブ達が、このプロパティの販売に一役買っている。Brad Pitt が Zabeel Properties の 5 つ星ホテル (800 室) の設計に名を連ねている。Giorgio Armani が Emaar Properties のコンドとホテルの開発に参加している。Tiger Woods や Greg Norman がゴルフ場を設計している。(wsj.com, 6/9/20089)



Tiger Woods, in Dubai in December 2006, to unveil his first signature golf course.

(2) 高級ホテルが LEED (環境性能評価システム) を採用

Westin Riverfront Resort and Spa は、コロラド州で初の LEED 基準を満たした高級ホテルとなる。LEED (Leadership in Energy and Environmental Design)とは、U.S. Green House Council が設定した環境に優しい建造物の基準。世界では、これまでに 11 のホテルがこの LEED に認定されている。その内の Gaia (Napa Valley 加州)と Len Foote Hike Inne (Dawsonville ジョージア州) の 2 つのホテルは金賞を獲得している。Proximity (Greensboro 北カロライナ州)、Teton Creek Resort Hotel and Conference Center (Driggs アイダホ州)の 2 つのホテルが、最高の賞である初のプラチナ賞の獲得を競っている。187 のホテルが、Green Housekeeping Seal 品質保証に匹敵する環境に優しい建物を推進する企画を立てている。そしてこの数は、今後更に増加すると見込まれている。

LEED の認定基準は、建物の外観、水の使用効率、使われている資材および資源、エネルギー使用量と大気汚染、内装の品質の 5 つの分野を考慮したポイント制である。既存のホテルと新築ホテルとでは別々の基準が適用される。

LEED の基準に即した建物を建てるには、1%~2%のコスト高になると予測されているが、銀賞、金賞、プラチナ賞と位を上げる企画ほどコスト高になる。

昨年 10 月にオープンした Proximity Hotel (172 室、Dennis Quaintance 所有) はプラチナ賞を獲得するために、全コスト \$28m (28 億円) の 7%の環境対策費がかけられている。

その内訳は、エネルギー削減のエレベーター改造装置や 100 のソーラーパネルの設定などである。 Westin と Proximity の経営者である Trotter と Quaintance にとって初の LEED 対応プロジェクトであったが、両者とも、環境に優しくする余りホテルの豪華さが損なわれてはいけないと強調している。

(DTW, 6/5/2008)

(3) Las Vegas で工事現場労働者の死亡から、安全性の議論噴出

MGM Mirage (Las Vegas) の \$9.2bn (9,200 億円) プロジェクトであるシティセンターで、工事現場労働者の死亡事故が増加している。 シティセンターは、2009 年末にオープンする予定の コンドミニウム、ホテル、高級ブティック、レストランが集まる複合施設。 2006 年の工事着手以来既に 6 人が死亡、最近では又 1 人がクレーンの操作中の事故で死亡した。

今週、連邦政府および州の OSHA (Occupational Safety and Health Administration) のそれぞれ事故調査が開始された。 一方、Center for Construction Research and Training (労働組合関連、連邦政府設立の国家機関) も現場の安全性の調査に乗り出した。

Nevada 州の OSHA によると、Las Vegas を含む Clark County に於ける全工事現場での死者数は、2007 年 6 月 30 日までの 1 年間では 12 人であったのに対して、今年度の 6 月までの略 1 年間の死者数は既に 17 人という多さである。 労働者側と開発業者間で、事故および事故死の責任所在が議論されている。

先週、6,000 人の労働者が安全訓練を要求してストを行った。 ゼネコンの Perini Building Co.が労働者全員に対する安全訓練実施を申し出た結果、ストは 1 日も経ずに終了した。(wsj.com, 6/10/2008)

Workers protested at MGM Mirage's CityCenter site a week ago.



その他

(1) 超高層摩天楼がドンドン建築されている

国連の予測によれば 65 億人の世界の人口は、今世紀中頃には 90 億人に膨れ上がる。そして、都市に人口が集中するだろう。そこで都市過密の解決策として超高層摩天楼 (supertall) が必要になるという。 Council on Tall Buildings and Urban Habitat によれば高さ 300m を超える 36 の超高層摩天楼が存在する。そして、更に 69 のスーパートールが計画されている。



Among many new skyscrapers being planned are, from left, the Mubarak al-Kabir tower in Kuwait, Burj Dubai in the United Arab Emirates (790m) , Russia Tower in Moscow, Incheon Tower in South Korea, the Freedom Tower (540m) in New York, and the Chicago Spire (610m) .

(nytimes.com, 6/15/2008)

編集後記

Forecasting International 社が先月発表した 8,000 語レポートの要約「旅行の 10 トレンド」は、情報 259 号から 262 号の 4 号に亘って連載した Amadeus と Henry Centre Headlight Vision のレポート「2020 年の旅行種族」を思い出させてくれる。このレポートでは、世界には 4 つの旅行種族 即ち (1) Active Senior, (2) Global Clans, (3) Global Executives, (4) Cosmopolitan Commuters が存在し、これ等の種族が世界を旅行するだろうと書かれていた。

Forecasting International 社の「旅行の 10 トrend」は、世界人口の寿命延長が裕福な旅行者需要を増加させ、世界的な移住者の増加が里帰り旅行を増加させると説いているが、これ等のtrendは「2020 年の旅行種族」の中にも含まれている。 かつてない程に進展している経済のグローバリゼーションが、これ等のtrendを促進させているのだろう。

Forecasting International 社の「旅行の 10 トrend」は、(今週号ではまだ前編の 5 トrendしか掲載していないが・・・)、景気後退も短期に終了し 2009 年には世界経済は回復基調に向かうと予想している。 そして 2010 年頃には石油価格もバレル \$65 程度に落ち着くだろうと言っている。 現在の常軌を逸した状況に囲まれていると、FI 社の予想は楽観的過ぎるような気がしてならない。

国連予測によると、今世紀の中頃には世界人口は現在の 65 億人が 90 億人に膨れ上がるという。 都市への人口集中が進む結果、大都市では“スーパートル”と呼ばれる高さ 1,000 メートルにも及ぶ超高層摩天楼が並び聳え建つそうだ (ページ 18 参照)。

何だか“バベルの塔”を想起させられて恐ろしい・・・。(H.U.)

表紙：

ハレクラニのロビー活花

B5 Sketch Book

2003 年 2 月作

TD 勉強会 情報 327 (以 上)